

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		事業所は1階に位置し階段はないが、施設内に構造上段差が生じる箇所がある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			定期的に社内でミーティングを行うほかLITALICO等の研修も受講している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			令和4年5月に実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて公開。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	未実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的な内部、外部研修へ参加している。事例をあげ、ケース会議なども実施している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			各保護者様との定期的な面談に基づき、課題と要望を検討した上で計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			法人共通のプログラムを運用している。子どもの支援課題の可視化を行い、支援課題の共有を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			活動プログラムは、児童の特性に合わせてプログラム内容を調整できるようにミーティング等で話し合いを行って立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節に関するイベントや年間の行事などの活動を組入れながら活動が固定化しないように立案を行っている。新たなプログラムを立案のため、ミーティング等で話し合いを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			児童の特性などを考慮し、活動が固定化しないように、ミーティング等で話し合って設定し、支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			法人共通のプログラムを活用することにより、ご利用者一人一人の支援課題に合わせた支援を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎朝のミーティングにおいて支援内容や留意事項等や役割分担等の確認を行っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			業務終了後に振り返りを行い、申し送りノートを活用し、情報の共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			サービス提供記録、実績記録表及び法人共通のプログラムへの記録をし、振り返りや改善ができるようになっている。
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			年2回の保護者面談により情報を更新し、日々のミーティングにて情報共有を行い、見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			管理者・児童発達管理責任者が主に参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校との情報共有は保護者様を介してその都度行っている。
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>	現状、医療ケアの必要な児童が通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			情報の交換などを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			<input type="radio"/>	現状、障害福祉サービスへ移行する年齢の児童が通所していない。 今後に向け、就労移行支援事業所との情報交換などは行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			情報の交換などを行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	公園や児童館の利用はあるが、障がいのない児童との交流を意図的に促してはいない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			連絡帳や送迎にて各保護者様と情報共有を行い、共通理解を深めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			ペアレントトレーニングを基盤とした相談援助を行っている。
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			契約面談時に読み合わせを行い、内容の確認を行っている。

護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や送迎時に各保護者様との聞き取りに対して、口頭や電話での相談援助を行っている。 必要な場合、面談を実施する。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年度はオンラインにて保護者会を実施。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口（管理者）を設け、都度迅速に対応し、再発防止策の提示を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月グリーンアップル通信を発行している。 また、ホームページでも定期的に活動の様子を発信している。 インスタグラムも活用し、情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個別スケジュールや絵カードを使った支援を行ない、1日の流れを理解し、安心して過ごしていただけるように配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		年2回の防災訓練やミーティングを通して周知している。契約面談時に説明をし、閲覧用ファイルを設置している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎年5月と11月に実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			内部研修の実施と外部研修への参加を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		虐待防止マニュアルにて規定を定めている。現状は、対象児童の通所はない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの申し出により対応。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が発生した場合、迅速なミーティング及び報告書の回覧により共有している。

保護者用 児童発達支援・放課後等デイサービス 自己評価表

GreenApple大沢

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。または限られたスペースを工夫し有効利用しているか	20	4		2	限られたスペースですが、集中して取り組めていたと思います。
	2	施設内、車両は整理整頓がされているか	22			4	自転車、自動車ともに綺麗に駐車されています。
	3	事業所の感染症対策意識に対し、満足しているか	19	4		3	・マスクでの会話も徹底されており良いです。 ・窓は開けていますか？ →換気のため、窓の開口と換気扇、空気清浄器を使用しています。
	4	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	4		4	対応する先生が毎回違い、数が足りないのかと思った。 →基準人員よりも1～2名増員して支援を行っています。
	5	保護者及び子どもへの職員の対応は適切だと感じているか	23	2			綺麗で、丁寧な言葉遣いが徹底されていると思います。
	6	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1		14	
適切な 支援の 提供	7	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	26				・その子の家族にあった計画をしていただきました。 ・シプリのカードを作成していただいたり、子どもの好きなものを取り入れていただいて、感謝しています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24			1	野川に行ったりと緩急をつけたプログラムだと思いました。
	9	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	2	1	17	
保護者への 説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2			はじめに丁寧な説明がありました。
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	1			・自身の体験や例をもとに、理解されていると思います。 ・家では見られない様子をいつも細かく教えていただき、助かっています。
	12	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24			1	幼稚園での対応など細かく指摘いただき、大変良かったです。
	13	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	8	5	9	・共通の保護者同士での連携はありませんでした。 ・コロナなので無理だと思う。 →オンラインでの保護者会開催を検討しています。
	14	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1		11	
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	1			ノートと終了時のコメントで情報伝達できていたと思います。
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21			5	
17	個人情報に十分注意しているか	24			2	個人名や他の子について言及しないなど対応されていたかと思っています。	

非常時等の対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	3	6	はじめに丁寧な説明があり、連絡手段など把握しました。
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	14	2	12	
満足度	20	子どもは通所を楽しみにしているか	23	3		<ul style="list-style-type: none"> • いつもニコニコ帰ってきます。 • 非常に楽しみにしており、自信をつけて帰ってきます。
	21	事業所の支援に満足しているか	26			<ul style="list-style-type: none"> • 忙しいとは思いますが、土曜日の利用を増やしていただきたいです。 • 利用回数、利用日が不定期なため、定期でおこなえるとなおよいです。 • いつもありがとうございます。